

## 舞台芸術交流

基金は日本の舞台芸術を海外へ紹介する事業ならびに海外の舞台芸術を日本へ紹介する事業を実施している。具体的には、演劇・舞踊・音楽・伝統芸能など幅広い分野にわたる舞台芸術の公演を国内外で主催するとともに、国際交流に寄与する公演事業への助成を行なっている。

また、情報交流の重要性に鑑み、英文による情報提供や芸術見本市、舞台芸術フェスティバル等への支援を行ない、関係者間のネットワーク形成に取り組んでいる。

さらに、本格的な国際共同制作を一層推進すべく、国内外の劇場・フェスティバル等の関係団体と協力して舞台芸術作品を制作する事業も実施している。

### 1. 海外公演

#### (1) 海外公演主催

日本の舞台芸術団体による公演が少ない地域(主としてODA対象国)に対する事業を企画し、公演団を派遣する。

#### <2003年度事業例>

##### ●「J-ASEAN POPsコンサート」

日本ASEAN交流年の中核的事業として、日本とASEAN諸国におけるポピュラー音楽交流を目的に、日本とASEAN諸国のポップス分野における代表的アーティストが参加し、イメージソングの共同制作を行なうとともに、海外ではクアラルンプール、ジャカルタ、バンコクの計3か所でコンサートを開催した。

##### ●「明和電機公演」

パリ日本文化会館で開催された「ひととロボット展」参加事業として、明和電機による自作楽器を使ったパフォーマンスを実施した。

##### ●「金森穰 Project Noism04ダンス公演」

パリ日本文化会館で開催された「ひととロボット展」参加事業として、金森穰 Project Noism04による新作「Wall / 意識の壁」を上演した。ブダペストにも巡回した。

##### ●「H.アール・カオスダンス公演」

「ロシアにおける日本文化フェスティバル」に合わせ、H.アール・カオスによるコンテンポラリー・ダンス公演をモスクワ、サンクト・ペテルブルクで行ない、ヘルシンキ、ワルシャワにも巡回、計3か国4都市で開催した。「春の祭典」、「ミゼレーレ」といった作品を公演、現地のダンサー、振付家を対象にしたワークショップも行なった。

#### (2) 海外公演助成

海外公演を計画している日本の公演団を対象に公募し、経費の助成を行なう。



H. アール・カオスモスクワ公演

#### <2003年度事業例>

##### ●「松竹大歌舞伎近松座 ロシア公演」

ロシアにおける日本文化フェスティバル2003の主要事業として、中村雁治郎率いる近松座がモスクワとサンクト・ペテルブルグにて公演した。

### 2. 国内公演

#### (1) 国内公演主催

日本国内においてあまり知られていない海外の舞台芸術を紹介する。

#### <2003年度事業例>

##### ●「J-ASEAN POPsコンサート」

日本ASEAN交流年のフィナーレとして、日本とASEAN諸国のポップス分野における代表的アーティストが一堂に会し、横浜でコンサートを開催した。

#### (2) 国内公演助成

ODA対象国および旧ソ連・東欧諸国、韓国からの公演団を招へいする国内団体を対象に公募し、経費の助成を行なう。

#### <2003年度事業例>

##### ●ボスニア・ヘルツェゴビナ民族音楽舞踊団来日公演

##### ●第19回<東京の夏>音楽祭2003「儀式・自然・音楽」

### 3. 芸術交流の促進

#### (1) 国際舞台芸術共同制作事業

国内外の芸術祭、劇場等の団体と共同で、新作を制作・上演する。

#### <2003年度事業例>

##### ●現代舞踊フィリップ・ドックフレ日中仏共同制作

神奈川芸術文化財団との共催事業として、世界的に評価の高い振付家・演出家であるフィリップ・ドックフレ氏演出の新作「イリス(IRIS)」を発表した(日本、中国、フランスから選抜されたダンサーが参加)。日本では神奈川県民ホールと山口情報芸術センターにて上演された。

#### (2) 舞台芸術紹介日米共同事業(Performing Arts JAPAN / 略称PAJ)

日本の舞台芸術に触れる機会の少ない米国の地方(中西部、南部など)において、日本の公演団による上演を企画、あるいは日米の舞台芸術関係者による共同制作を実施しようとする米国内非営利団体に対し、助成を行なう。



J-ASEAN POPs横浜公演

<2003年度事業例>

- 「野村万作と『万作の会』米国公演」
- 「ダムタイプ 米国公演」

(3) 情報交流事業

国内外の公演団やプレゼンター、フェスティバル実施団体、劇場、地方公共団体など相互間の情報交流促進を図る。

<2003年度事業例>

● 海外の芸術見本市への参加

米国のAPAPや豪州のAPAMに対し、日本の舞台芸術の最新事情を紹介するために専門家を派遣し、ビデオ・プレゼンテーションやブース出展などを行なった。

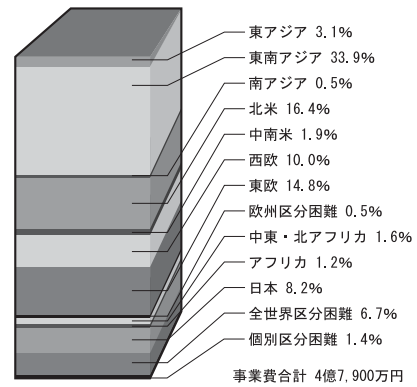
● 「第8回東京芸術見本市」の開催

国内外より舞台芸術関係者が一堂に会し、集中的に情報交換を行なうことで、芸術交流の促進を図る目的で実施した。

● 英文ブックレット *Performing Arts in Japan 2003* の発行

日本の舞台芸術の現状を概観する英文ブックレット *Performing Arts in Japan 2003* を発行し、海外の舞台芸術関係者への情報提供を行なった。

地域別比率



フィリップ・ドゥクフレ「イリス」